◎第24回経営研究フォーラム　参加者集計結果

◆支部別（所属別）

支　部	城南	城北	新川	呉西	となみ野	幹部社員	ゲスト	他県会員	金融	青年	女性	行政	団体学校	報告者	合計
目　標	35	40	24	40	24	20	30								213
登　録	31	36	26	32	24	16	14	3	3	1	1	17	5	5	214
会　費	32	36	26	32	24	17	10	3	3	1	1				185
実　績	29	33	21	28	22	15	10	3	3	1	1	16	4	5	191
達成率（登録）	88.6%	90.0%	108.3%	80.0%	100.0%	80.0%	46.7%								100.5%
達成率（実績）	82.9%	82.5%	87.5%	70.0%	91.7%	75.0%	33.3%								89.7%

◆分科会別

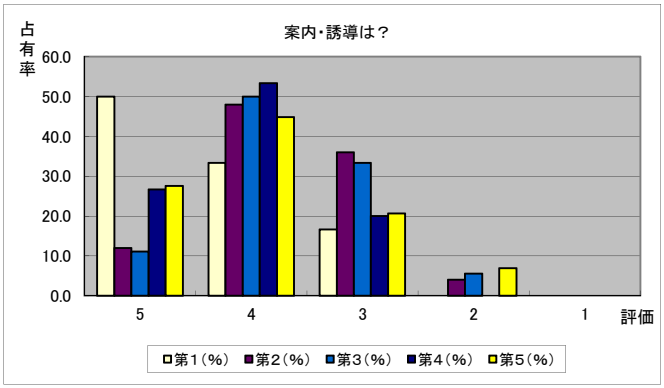
分科会	第１	第２	第３	第４	第５	講演	合計
登　録	22	48	37	35	52	20	214
実　績	22	44	34	29	47	15	191

第24回経営研究ﾌｫｰﾗﾑ　アンケート集計結果①

＜評価＞5＝大変よかった　4＝よかった
3＝普通　2＝あまりよくなかった
1＝悪かった

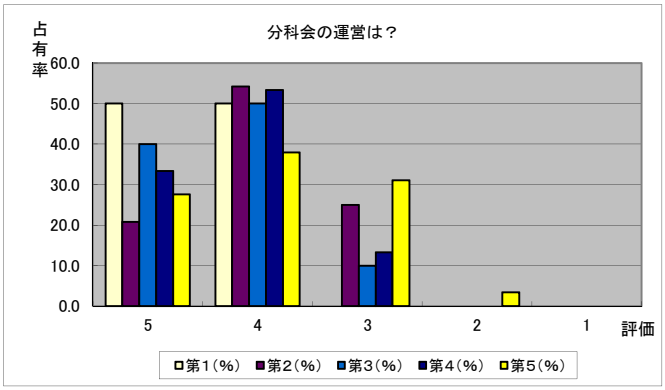
Q1. 会場への案内・誘導は、いかがでしたか？

評価	5	4	3	2	1	計
第1分科会	6	4	2	0	0	12
第1(%)	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	100.0
第2分科会	3	12	9	1	0	25
第2(%)	12.0	48.0	36.0	4.0	0.0	100.0
第3分科会	2	9	6	1	0	18
第3(%)	11.1	50.0	33.3	5.6	0.0	100.0
第4分科会	4	8	3	0	0	15
第4(%)	26.7	53.3	20.0	0.0	0.0	100.0
第5分科会	8	13	6	2	0	29
第5(%)	27.6	44.8	20.7	6.9	0.0	100.0
合　計	23	46	26	4	0	99
合計(%)	23.2	46.5	26.3	4.0	0.0	100.0



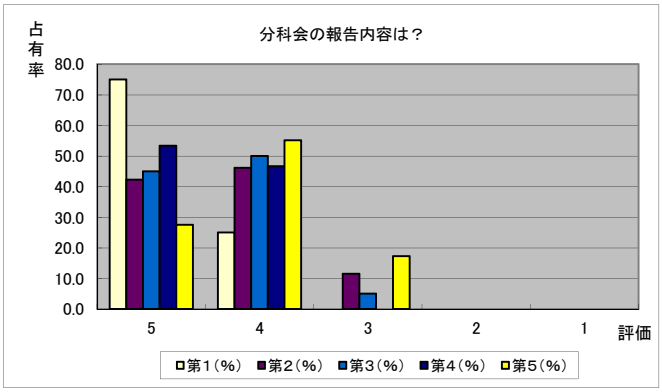
Q2. 分科会の運営はいかがでしたか？

評価	5	4	3	2	1	計
第1分科会	6	6	0	0	0	12
第1(%)	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	100.0
第2分科会	5	13	6	0	0	24
第2(%)	20.8	54.2	25.0	0.0	0.0	100.0
第3分科会	8	10	2	0	0	20
第3(%)	40.0	50.0	10.0	0.0	0.0	100.0
第4分科会	5	8	2	0	0	15
第4(%)	33.3	53.3	13.3	0.0	0.0	100.0
第5分科会	8	11	9	1	0	29
第5(%)	27.6	37.9	31.0	3.4	0.0	100.0
合　計	32	48	19	1	0	100
合計(%)	32.0	48.0	19.0	1.0	0.0	100.0



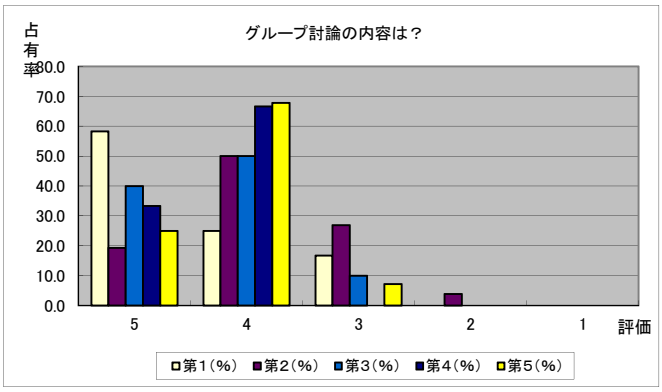
Q3. 分科会の報告内容はいかがでしたか？

評価	5	4	3	2	1	計
第1分科会	9	3	0	0	0	12
第1(%)	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	100.0
第2分科会	11	12	3	0	0	26
第2(%)	42.3	46.2	11.5	0.0	0.0	100.0
第3分科会	9	10	1	0	0	20
第3(%)	45.0	50.0	5.0	0.0	0.0	100.0
第4分科会	8	7	0	0	0	15
第4(%)	53.3	46.7	0.0	0.0	0.0	100.0
第5分科会	8	16	5	0	0	29
第5(%)	27.6	55.2	17.2	0.0	0.0	100.0
合　計	45	48	9	0	0	102
合計(%)	44.1	47.1	8.8	0.0	0.0	100.0



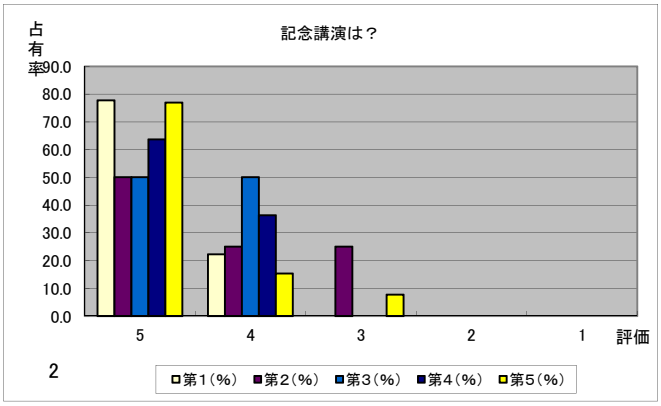
Q4. グループ討論の内容はいかがでしたか？

評価	5	4	3	2	1	計
第1分科会	7	3	2	0	0	12
第1(%)	58.3	25.0	16.7	0.0	0.0	100.0
第2分科会	5	13	7	1	0	26
第2(%)	19.2	50.0	26.9	3.8	0.0	100.0
第3分科会	8	10	2	0	0	20
第3(%)	40.0	50.0	10.0	0.0	0.0	100.0
第4分科会	5	10	0	0	0	15
第4(%)	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	100.0
第5分科会	7	19	2	0	0	28
第5(%)	25.0	67.9	7.1	0.0	0.0	100.0
合　計	32	55	13	1	0	101
合計(%)	31.7	54.5	12.9	1.0	0.0	100.0



Q5. 記念講演はいかがでしたか？

評価	5	4	3	2	1	計
第1分科会	7	2	0	0	0	9
第1(%)	77.8	22.2	0.0	0.0	0.0	100.0
第2分科会	6	3	3	0	0	12
第2(%)	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	100.0
第3分科会	5	5	0	0	0	10
第3(%)	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	100.0
第4分科会	7	4	0	0	0	11
第4(%)	63.6	36.4	0.0	0.0	0.0	100.0
第5分科会	10	2	1	0	0	13
第5(%)	76.9	15.4	7.7	0.0	0.0	100.0
記念講演	4	3	0	0	0	7
第5(%)	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	100.0
合　計	39	19	4	0	0	62
合計(%)	62.9	30.6	6.5	0.0	0.0	100.0



第２４回経営研究フォーラム　アンケート集計結果②（108 通）

学んだこと、気づいたこと

第１分科会

・地域の連携が大事。フェイスシートは仕事内容が分かりよかった。
・地域の資源を見直そうと思いました。ありがとうございました。
・地域づくりは人づくり。すばらしい勉強をさせていただきました。
・天の時は地の利に如かず、地の利は人の輪に如かず。よかったです。
・地域づくり仕事づくりの考え方、オセロ戦略の考え方、低炭素社会にしていくこと、参考・勉強になりました。ありがとうございました。
・新しい事業に取り組む際の視点や考え方が学びと気付きになりました。
・企業の強み、差別化、他業種（コラボ）、人材育成、情報収集が大切であることを学びました。立場上多くの社長さんと面談できるので微力ではありますが情報発信できるよう努めたいと思います。
・視点を変えることで新しいビジネスが生まれることに気付きました。
・バスの中も色々交流できて楽しかった。

第２分科会

・大変勉強になりました。
・お米の話でしたが、営業の切り口や付加価値の作り方など勉強になりました。
・本気、本心から自分の仕事の意義を考える必要及びお客様を知ろうとしているのか？　また、その必要性を再認識させられました。
・ロマンとソロバン両輪ないと前に進まない。こだわりの部分を再度見直し伝えていくことを考えていきたい。
・経営に対しての思い、こだわり。
・改めて自分の考えに気付かされた。大変参考になりました。
・経営者としての覚悟、本気で取り組むこと。
・川崎さん、なかなか良い話だったけど、もう少し時間があってもよかった。（話を聞きたかった）
・討論テーマ「あなたの会社の使命」お客様の意見を聞くことが大事で、新しいアイディアやサービスを世に生み出して行き続けることが使命ではと思いました。
・本気になるしかないです。
・徹底的にお客様と関わり、お客様の幸せを追求していくことの結果が「利益」につながるものである。
・川崎さんの笑顔の素晴らしさ、曇りのなさに感銘を受けました。自分もそんな人間になりたいと思いました。
・川崎氏の発表を聴き、理念の発信ではなく、社内でも理念の実践が大事であること、付加価値は何かを考え直す機会を得ました。
・使命といわれると考えてしまう、というか具体的には話しにくいが、具体的にいえなくても使命感はある。それをもう少し具体的に言えるようにならなくてはいけないのかもしれない。
・日常考えないことを考えるよい機会になった。使命をもち、社員と共有し会社におとす。使命があるからお客さんの声を良く聞ける、よく聞く事により使命が生まれる。

・最後までいない人が全体で多かったです。報告者には申し訳なかったです。理念が明確で社長の想いがしっかり伝わる報告でした。テーマはちょっと深すぎたのかもしれません。

第３分科会

・ビジョンを明確にわかりやすく伝えるようになりたいと思いました。ありがとうございます。
・社員の幸せをどうやって具体的にするか。納得できる人生を送ってもらうか。社長の仕事だ！
・ビジョンの会員への浸透の大切さ。
・勉強になりました。
・ビジョンはプラスから考える。
・楽しいビジョンは必要！
・ビジョンの必要性を切に感じました。当社も進めていきます。
・会社のビジョンを社員と共有するため、会社の将来像を社員の将来像とリンクさせる。将来の形を伝える。紙に書いて成文化する。毎年やること。
・ビジョンは必要であるが、よく考えて自分で動けるまで考え抜かないとダメな気がする。経営者になるために覚悟を決めて取り組むことを明確にする。取り組む目標を明確にしてまい進する。自分が変わってまわりを変えていくようにしていきたいと思いました。ありがとうございました。
・ビジョンを共有する大切さ→本気でやっているのか？すばらしく腑に落ちた会でした。
・プラス思考で楽しいビジョンをつくろう！

第４分科会

・社員さんの立場で来られた方が、経営者も大変だなと思ってくださったことや意見を遠慮なく言ってくださったこと？社員のやる気を起こさせるにはどうするか学びました。
・言ってること＝やっていること、やり続けることの大切さ。
・経営者と社員の距離感を縮めていく努力は何よりも難題であり、大きなテーマだと痛感した。社員の立場から見て全く気にもしていなかったが、今回の勉強会で経営者側の苦労が相当大きいものと知りました。
・学んだことを必ず実践することが大切だと感じました。
・とても勉強になり、本音でのグループ討論ができよかったです。
・今まで自分中心の考え方だけで行動していたことに気付かされた。
・素直・成果・TTP。
・部下の話を心にとめて聞く。
・大切なことを大切にする。当たり前のことを当たり前に。シンプルだけど、ずっとやることが大事だなあと思いました。継続。

第５分科会

・地域への積極参加が必要。
・同友会の取り組み、意識がそのまま行政に届けば、よい自治体が出来ると感じた。“商助”勉強になりました。
・日頃お話しする機会の少ない事業者の方とお話でき現状を知ることが出来ました。また他市町村の施策も知ることが出来有意義でした。

・作成するプロセスで多くの人を巻き込むことの重要性。改めて「商助」の大切さを認識。若い行政マンの熱い発言を聞いてうれしく思いました。
・行政の取り組みが少し分かった。自分たちとの温度差を縮められそうだ。
・行政も企業もみなさんも地域を良くしていくために色々と考えておられることがよく分かりました。このような話し合いを何度も重ねることが、問題解決への糸口となって、元気な地域ができるのではないかと思います。
・中小企業振興条例制定の重要性と制定までの考え方とスケジュール
・報告時間中の会場出入りが多い。足立さんの報告では具体的な取り組みが多く大変分かりやすかった。
・行政と企業のギャップの解消のために、意見交換のテーブルが必要。
・グループ討議の時間がもっとあればよかったと思います。企業と行政のそれぞれの思いを理解するためにも。
・自身が率先して行動すること。（関係ない顔をしない）
・ありがとうございました。質問に回答コーナーがあったのでよかったです。
・初参加でしたが、大変良い機会でした。「中小企業振興基本条例」はじめて聞いた言葉であったが、その理念はなんとなく理解できた。
・討論テーマが少し難しくて話が大変ではあった。射水市役所の方が活発に話され助かった。
・時間配分が上手くいかなかった。
・途中退席する人が多かった。（座長が G 討論前に決意したことは良かった）
・行政の方々と話が出来、とても気付くことがあってよかった。
・出入りが多く気になった。特に行政関係者→駐車場問題か？
・行政の方を“その気”になってもらうには、まだまだ同友会会員の理解と情熱が必要。今日のような実践例をあと１、２度学びたい。
・中小企業振興条例について初めて関心をもった。何事も前向き・積極・根気・本気・行動が必要。
・条例の必要性を強く感じた。
・地域に根付いて中小企業が活性化し、自立することの出来る施策が必要だが、現実、富山県の地域の考え方都会志向からいくと難しいのかと思っている。ここが行政の考え方の転換が必要。外国へ会社を進出するところに助成金を出し推進し、地域に残り頑張ろうとしている企業をつぶそうとするような考え方を考え直すべきじゃないか？地元に落とす、当たり前の循環がスムーズに行く施策転換への取り組みをどんどん進めてほしい。ただし両方（海外進出・地域支援）を WIN・WIN にすることだと思う。
・行政の方々も地域との関わりが必要ということを望んでいらっしゃることが分かりました。今後ともこのような機会が多く出来ればいいと思いました。

記念講演

・情報の共有が大事であり、社員と情報交換すること。社員の意見で考えをうまく引き出す環境づくり。
・TTP、徹底的にパクる。
・正しいものの考え方。
・企業変革支援プログラム活用します。
・「事業領域」という言葉に感銘しました。今までは「〇〇事業」や「〇〇分野」の認識で事業を進めておりましたが、「領域」という概念が周りを見れることに気付きました。
・現場で長くされただけあって、実際足が地に着いてようなお話で分かりやすかった。自分だけ→同友会の仲間・ネットワークを使うことで世界が広がることに気付いた。

・分かりやすい・内容良かったです。
・指針の重要性・必要性を改めて考えさせられた。
・前列イスが硬く座り心地が痛く、来賓者・報告者には申し訳ないと思う。会場の駐車場に対する配慮が必要でなかったか。ゲスト参加者の方が、駐車場が無く受付のみで帰られた。
・同友会の基本。忘れないでいたつもりがやはりはっと気付いたことがいっぱいありました。ありがとうございました。
・社内の営業・技術の連携の大事さが印象的だった。積極的に担当者ごとのすみわけができてしまうが、改善すべきかもしれない。
・良かったです。
・一緒に考え、情報を共有し、一緒に議論をし、問題解決することの大切さ。やり続けそこからアイディアをだし実践すること。
・何を伝えたいのかが理解できました。実践するのみです。
・自分が一番知っている、自分が一番会社のことを心配しているという（思い込んでいる）状態だと気付かされました。ありがとうございました。
・自分が学んだら（人に）後輩に教える→人育てのサイクルつくること。
・同友会はすごいんだなあと思いました。学ぶこと大切だなと感じました。
・プラス思考で楽しいビジョンを語ろう！
・TTP、黒字体質、おもしろかったです。
・とても分かりやすく話を聞かせていただきました。TTP 実践します。
・同友会での学びを再度確認してください。
・実践ができるかどうかが今後の重要課題。
・素晴らしかったです。本当に素晴らしかったです。
・本当に分かりやすくてよかったです。
・同友会の本質ですね。科学性・人間性・社会性！自主・民主・連帯もわかりやすい。
・労使見解
・同友会活動=自社の経営活動がきちんと実践されることにより強靭な会社になっていくことが実感させられた。
・講演を聞きながら、色々な社員の顔が浮かんだ。労使見解、まず社員の仕事のやりがい、働き甲斐を考えようと思った。
・人材育成と市場創造、それに付随することを改めて勉強できました。
・ゲストとして初めて参加させていただきました。大変実になるお話ありがとうございました。人とのかかわり方・考え方が変わったように思います。
・私が今まで感じていたことが明確になり非常に良かった。特に社員とのつきあい方。
・改めて大切なことへの気付きとなりました。
・経営者の後継者作りだけを考えていましたが、社員の後継者作りも必要だとあらためて認識しました。社員と危機感を共有することが必要だということを、これも改めて認識しましたので「企業変革支援プログラム・パートⅠ」を一緒にやって共有していきたいと思いましたので、年内に実施します。